

Trimble RealWorks Ver2026.10 アップデート一覧

<新機能・改良項目>

項目	機能	機能概要
新機能	TRCPsに公開	点群、パノラマ画像、アノテーションを ポイントクラウドビュー（TRCPs）へ送信する機能を追加しました。送信されたアノテーションは、Trimble Connect内でBCFトピックに変換されます。
新機能	反射の自動セグメント化	選択した点群から、窓の反射などから生成された点群を自動的に分類し、除去できる機能を追加しました。
新機能	エンティティ名の変更	ワークスペースウィンドウで選択した複数のオブジェクトに対して、接頭辞や接尾辞を設定し、一括で名前を変更できるようになりました。 選択後に右クリックし、「エンティティ名の変更」を使用します。
改良	TDXインポート	Trimble X7 および X9 で取得したスキャンに対し、点群密度を活用してノイズを低減する機能を追加しました。
改良	登録の調整	ターゲット、地形点、および点群を使用したレジストレーションの再調整を、1 回の操作で実行できるようになりました。
改良	アノテーション	特定の視点（現在のカメラ位置、ズーム、向き）をアノテーションとして保存できる「キャプチャ」機能を追加しました。ワークスペースからアノテーションを選択し、「ビューポイントへ移動」をクリックすると保存した視点を即座に表示します。
改良	アノテーション	アノテーションに、現在の 3D ビューを画像として添付できる機能を追加しました。 3D ビューのスクリーンショットをキャプチャして、そのままアノテーションに添付できます。
改良	ターゲットベースの合成	距離を指定し、スキャン間の登録ターゲットを自動的にマッチングする「近接で一致」機能を追加しました。
改良	サポートOS	Microsoftのサポート終了に伴い、TRWの動作環境としてWindow10のサポートを終了しました。

<修正項目>

項目	機能	機能概要
修正	モデルクラウド位置合わせ	ツールを開いた際にオブジェクト間の距離が離れすぎている場合、自動的に近づけるよう改善しました。
修正	登録の調整	リンク作成ワークフローを改善しました。これにより、複数ステーションを一括選択して、選択範囲全体にリンクを自動生成できるようになりました。
修正	登録の調整	大規模プロジェクトで位置合わせグラフを表示する際のパフォーマンスを改善しました。
修正	インポートと登録	複数の問題を引き起こしていたため、「インポートと登録」でのグループ名変更を無効化しました。
修正	ターゲット分析ツール	TZF データが存在する場合でも、3D ビューから直接 3D 点を取得できるようになりました。
修正	ファイル	Windows における Trimble RealWorks (TRW) ファイルの関連付けの問題を修正しました。
修正	RMX サポート	大文字表記の .RMX ファイル拡張子を RealWorks が正しく認識し、読み取れるようになりました。

Trimble RealWorks Ver2026.10 アップデート一覧

<修正項目>

項目	機能	機能概要
修正	プロジェクトの読み込み	既存プロジェクトを開く際に、まれに発生していたクラッシュを修正しました。
修正	色変更	フォルダーに対して「色の変更」コマンドを適用した際、フォルダー内の点群やジオメトリの色が更新されない問題を修正しました。
修正	オプション設定	ユーザー設定における 小数点以下の表示桁数のデフォルト値を 3 衡に変更しました。
修正	合成ワークフロー	合成プロセス中の UI 要素を改善し、分かりやすさを向上させました。
修正	ターゲットベース登録	「ターゲットベース誤差」チェックを更新し、より正確なフィードバックが得られるようになりました。

2026年2月

株式会社ニコン・トリンブル